

36
2025
夏号

「農家さんのすぐとなりに」

NOSAI

島根

SHIMANE AREA
INFORMATIONAL
MAGAZINE



「おいしさを
離島が育んだ」

Contents

P.12 **ガンバレ!しまねの農業人**

P.2 第8回通常総代会

P.10 しまね情報便

P.15 お知らせ

安心のネットワーク
NOSAI

第8回通常総代会



挨拶をする
堀江組合長

全議案を可決承認

令和7年6月24日、第8回通常総代会を出雲市の「ラピタ ウェディングパレス鳳凰の間」で開催しました。

堀江眞組合長のあいさつの後、事業運営及び制度の普及にご尽力いただいた代表4名の方々に表彰を行いました。（5ページに関連記事）

来賓の杉山勇樹農林水産省中国四国農政局島根県拠点地方参事官、丸山達也島根県知事より祝辞をいただきました。

その後、議長に出雲市野尻町の兒玉佐千夫総代と浜田市下有福町の天野猛総代を選出し、令和7年度事業計画など全9議案と附帯決議を上程しました。慎重審議の結果、全議案が原案通り可決承認され、令和7年度の事業がスタートしました。



議長に選任された
兒玉佐千夫総代(左)と天野猛総代(右)



島根県知事
丸山達也氏



農林水産省 中国四国農政局
島根県拠点地方参事官
杉山勇樹氏

総代定数	204名
総代数	203名
本人	98名
書面	92名
	190名

承認された議案

【第1号議案】

令和6年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び不足金処理案について（P3に関連記事）

【第2号議案】

令和7年度事業計画設定について（P4に関連記事）

【第3号議案】

令和7年度事務費賦課額並びに徴収方法について

▽事務費賦課額

5億20万1千円

【第4号議案】

令和7年度役員、顧問並びに各委員の報酬額について

▽総額

7,376万円以内

令和6年度事業報告

総共済金額 1兆1,085億8,843万円

共済事業		事業実績		事故	
		引受量	共済金額	件数	支払共済金
農作物共済	水稲	900,269 a	66億7,318万円	487戸	3,679万円
	麦	7,389 a	1,956万円	17戸	306万円
	小計	907,658 a	66億9,274万円	504戸	3,985万円
家畜共済		128,909頭	226億5,391万円	94,461頭	10億1,439万円
果樹共済	ぶどう	3,738 a	4億679万円	20戸	464万円
	かき	923 a	2,076万円	8戸	94万円
	くり	265 a	27万円	1戸	4万円
	小計	4,926 a	4億2,782万円	29戸	562万円
畑作物共済	大豆	5,084 a	1,384万円	16戸	526万円
	そば	9,785 a	1,023万円	27戸	268万円
	小計	14,869 a	2,407万円	43戸	794万円
園芸施設共済		5,435棟	63億2,311万円	222棟	1,082万円
建物共済		85,921棟	1兆505億631万円	475棟	3億692万円
農機具共済	損害	11,098台	217億8,879万円	420台	1億1,449万円
	更新	65台	1億5,968万円	7台	58万円
	小計	11,163台	219億4,847万円	427台	1億1,507万円
保管中農産物補償		12口	1,200万円	0件	
合計			1兆1,085億8,843万円	合計	15億59万円

引受量は小数点以下四捨五入、共済金額・支払共済金は万円未満四捨五入としているため、計と一致しない場合があります。

収入保険	加入経営体	基準収入金額	支払経営体	支払保険金等(令和5年契約分)
		1,235 経営体	117億4,314万円	283 経営体

【第5号議案】

令和7年度借入金最高限度額等の決定について
借入金最高限度額
8億円

【第6号議案】

令和7年度余裕金預入先の決定について

▽JAなど22金融機関

【第7号議案】

損害評価会委員の補欠選任について

▽3名が選任されました。

【第8号議案】

家畜診療所運営審議会委員の委嘱について

▽1名を委嘱しました。

【第9号議案】

島根県農業共済組合における実施体制の改善計画の一部変更について

▽現在の検討状況を踏まえて変更しました。

【附帯決議】

令和7年度 事業運営の基本方針

私たちNOSAIは「より身近に、より丁寧に、農家のもとへ」を行動スローガンとした「未来へつなぐ」サポート運動を継続的に展開し、農業者の営農形態に即した農業保険の加入推進を積極的に行うため、次の事項を重点的に取り組みます。

令和7年度 事業計画

総共済金額 1兆1,059億5,313万円

共済事業		事業計画	
		引受量	共済金額
農作物共済	水 稻	855,152 a	63億949 万円
	麦	7,389 a	1,956 万円
	小 計	862,541 a	63億2,905 万円
家 畜 共 済		126,534 頭	215億2,339 万円
果樹共済	ぶ どう	3,892 a	4億779 万円
	か き	923 a	2,076 万円
	く り	245 a	26 万円
	小 計	5,060 a	4億2,881 万円
畑作物共済	大 豆	5,089 a	1,389 万円
	そ ば	9,115 a	967万円
	小 計	14,204 a	2,356 万円
園芸施設共済		5,536 棟	61億5,533 万円
建 物 共 済		85,865 棟	1兆495億4,000 万円
農機具共済	損 害	11,088 台	217億7,600 万円
	更 新	66 台	1億6,500 万円
	小 計	11,154 台	219億4,100 万円
保管中農産物補償		12 口	1,200 万円
合 計			1兆1,059億5,313 万円

引受量は小数点以下四捨五入、共済金額・支払共済金は万円未満四捨五入としているため、計と一致しない場合があります。

収入保険	加入経営体	基準収入金額
		1,300経営体

加入推進実施方針

- ① 個別推進による農業保険のカバー率の向上
- ② 青色申告者には収入保険を優先した加入推進
- ③ 園芸施設共済戸数加入率の向上
- ④ 基礎組織と連携した建物共済の加入推進
- ⑤ 収入保険未加入法人や認定農業者等への加入推進

上記の重点事項を掲げ、農業保険の必要性と重要性をPRし、役員一丸となった積極的な加入推進によって無保険者をなくします。





令和7年

功績者表彰

総代会の開催に合わせて、事業の普及推進等に功績のあった方々へ表彰を行いました。

《島根県農業共済組合長感謝状》 農業共済団体役員表彰(77名)

《全国農業共済協会長表彰》

事業推進功績者表彰 建物共済の部

渡部 建志(松江市)

事業推進功績者表彰 農機具共済の部

山根 勉(出雲市)

優秀基礎組織表彰

久野地区(雲南市)

佐世地区(雲南市)

《島根県農業共済組合長表彰》

任意共済優秀地区表彰

隠岐地区事業推進協議会(隠岐の島町)

日登地区(雲南市)

温泉津町和牛改良組合(大田市)

立河内地区(吉賀町)

中村 洋(松江市)	藤原 敏正(雲南市)	郷路 和則(邑南町)	板垣 福末(津和野町)
井上 則幸(松江市)	門脇 清明(雲南市)	今田 育郎(邑南町)	板垣 進(津和野町)
戸谷 宣義(松江市)	勝代 幹志(雲南市)	桑野 龍登(邑南町)	森元 眞(津和野町)
松浦千代志(松江市)	長妻 正(雲南市)	東 國雄(邑南町)	石川 徳(津和野町)
奈良井和義(安来市)	須山万智子(雲南市)	服部 耕二(邑南町)	小田 善史(吉賀町)
加藤 弘紀(安来市)	小滝 一範(雲南市)	小笠原義雄(邑南町)	齋藤 隆美(吉賀町)
細田 春幸(安来市)	伊藤 裕(出雲市)	勝田 勝美(浜田市)	齋藤 勝輝(吉賀町)
藤原 博明(安来市)	河原 孝一(出雲市)	佐々尾康雄(浜田市)	三浦和多里(吉賀町)
藤野 基彦(隠岐の島町)	小玉 睦夫(出雲市)	梅岡 秀幸(浜田市)	板垣 浩二(吉賀町)
高井芳太郎(隠岐の島町)	濱村 幸吉(出雲市)	河野 正則(浜田市)	石井 芳徳(吉賀町)
吉岡サヨコ(隠岐の島町)	尾添 隆雄(出雲市)	斉藤 勇嬉(浜田市)	河野 隆(吉賀町)
眞野 明夫(隠岐の島町)	川上 典夫(大田市)	中島 守(益田市)	山本 次恵(吉賀町)
要戸 由成(隠岐の島町)	夏野 幸雄(大田市)	中村 美義(益田市)	蔵本 善男(吉賀町)
松田 和久(隠岐の島町)	菅森 義憲(大田市)	中島 恒夫(益田市)	石村 司(吉賀町)
宇野 等(隠岐の島町)	大草 康平(大田市)	石川 浩之(益田市)	(敬称略)
井上 博和(海士町)	木島 醇(大田市)	岡崎 勉(益田市)	
黒田 正人(海士町)	田邊 隆(美郷町)	和田 清志(益田市)	
山斗百合子(海士町)	高良 忠子(江津市)	岡崎 徳久(益田市)	
井尻 義教(知夫村)	平田 忠男(江津市)	田原 勝美(益田市)	
安田 充男(雲南市)	甲山 芳洋(江津市)	糸賀 義人(益田市)	
		池野 節男(益田市)	
		西島 弘(津和野町)	



左から山根 勉さん
佐世地区 区長 幸泉 玲智さん
温泉津町和牛改良組合 組合長 森 徳行さん
小玉 睦夫さん

イネカメムシ発生に注意!

⚠️ イネカメムシの発生が拡大傾向にあります。

特徴

出穂期に籾の基部を加害することで、**不稔米**を発生させます。

他の主要な斑点米カメムシ類と異なり、穂ぞろい期以降ではなく**出穂期に防除**することが重要になります。



◆これまでの斑点米カメムシ類との違い

	イネカメムシ	これまでの主要な斑点米カメムシ類
種類	 イネカメムシ	 ホソハリカメムシ クモヘリカメムシ アカスジカスミカメ
生態	<ul style="list-style-type: none"> ・7月中旬頃、越冬場所から直接水田に侵入 ・イネのみで増殖 ・出穂直後の籾への加害は不稔、その後の加害は基部斑点米となる。 ・日中はイネの株元に潜み、夜間から午前中に穂へ来ることが多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・5月頃イネ科雑草に飛来し増殖(草刈りが防除対策となる)。その後出穂期に水田に侵入 ・未熟の状態の籾への加害は不稔、玄米が肥大化した状態の籾への加害は基部斑点米となる。
防除適期	<ul style="list-style-type: none"> 1回目 出穂期(全基数の40~50%が出穂) 2回目 1回目の10日後 	<ul style="list-style-type: none"> 1回目 穂揃期(全基数の80%が出穂)の3日後 2回目 1回目の10日後

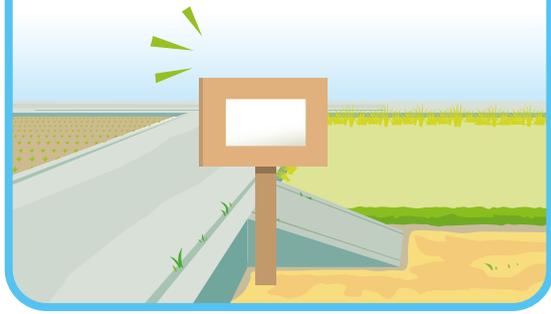
水稲に被害が生じたら、被害申告をしてください！

水稲共済

Q 立札はどうしたらいいの？



A 申告された田んぼを特定するのに重要です。目立つ場所に立ててください。

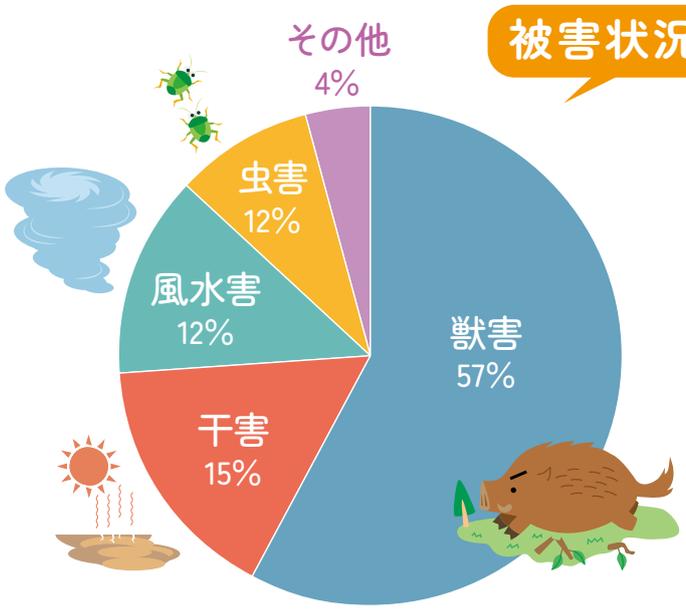


Q どんな時に被害申告したらいいの？

A 自然災害、鳥獣害などで減収が見込まれる時に被害申告してください。



被害状況



昨年はイノシシなどによる獣害が多く発生し、被害申告面積83ha・減収量22万kgとなりました。また、夏場の酷暑の影響で干害も発生し、被害申告面積23ha・減収量6万kgとなりました。カメムシ類による吸汁害・不稔も発生しました。

ご協力をお願いします。

被害申告された田んぼの、抜取調査・実測調査を行うことがあります。あらかじめご理解いただきますようお願いいたします。

「小損害実損てん補特約」の補償がアップ!

建物共済

建物が被害に遭った際の修理費を実費でお支払いする特約「小損害実損てん補特約」の支払上限額が **30万円** か **50万円** のどちらか選べるようになりました!

近年増加している自然災害に備えて現在ご加入の内容にプラスで付帯されてみてはいかがでしょうか??

付帯条件:火災共済・総合共済に関わらず1棟あたりの共済金額が1,000万円以上の加入があること。
(建物・家具類それぞれに付帯が可能です)
対象事故:火災共済・総合共済それぞれの支払対象事故が対象(地震・噴火・津波の事故は対象外)

(年間掛金)

支払上限額	特約部分掛金(総合共済)
30万円	4,050円
50万円	6,940円

【支払例】

評価額2,000万円の住宅に台風で屋根瓦に50万円の被害を受けた場合
(住宅に総合共済1,000万円の加入があるとき)

◎【特約なしの場合】 損害額から1万円を控除した額に対して加入の割合でのお支払い

$$(50万円 - 1万円) \times \frac{1,000万円(加入額)}{2,000万円(評価額)} = 24.5万円(支払額)$$

◎【特約50万円を付帯している場合】 損害額の50万円満額のお支払い **50万円(支払額)**

- 詳しい説明、ご相談をご希望の場合はお近くのNOSAI事務所へご連絡ください

農機具事故にご注意下さい!!

農機具共済

農機具(コンバイン・田植機等)が圃場ではまって動かなくなった!

そんなもしもの時は...

- ・無理に引っ張り出さない!
- ・無理に稼働させない!

専門の業者へ連絡し、圃場から取り出してもらうようにしましょう!

お願い

ご加入の農機具に事故が発生した際には連絡をお願いします。
事故の届け出が遅れた場合は免責となることがありますのでご注意ください。



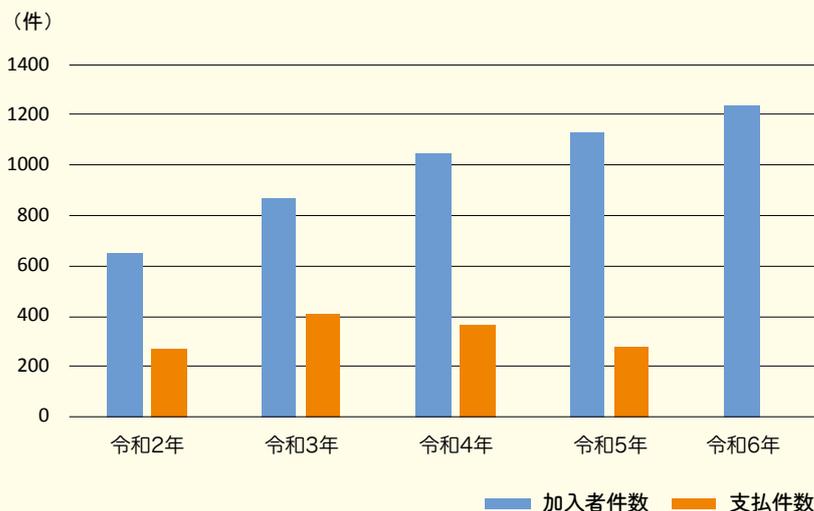


予期せぬ収入減少に備え

収入保険で安心の経営を！

収入保険

島根県内の加入者件数と保険金等支払件数



収入保険は農業者が生産・販売する農産物の販売収入全体を補償する制度です。青色申告の実績が1年以上あれば加入でき、加入者は年々増加しています。



令和5年は、猛暑の影響や集中豪雨などの気象災害が大半を占め、イノシシなどによる鳥獣害、怪我や病気などによる収入減少により、1億7960万円の支払いになりました。令和6年も同様の被害傾向となっており、近年の異常災害などで引きおこる収入減少など、農業には予測できない「もしも」がたくさんあります。そんな「もしも」のときにしっかりと補償できるのが収入保険です！安心して農業経営をしていくためにぜひご加入をおすすめします。

事故発生通知の際にお伺いすること

- ・収入減少する農産物
- ・事故の発生年月日
- ・事故の詳細
- ・収入減少の程度など

- ・営農計画に変更が生じた場合、作付け後1か月以内にご連絡ください。
- ・農産物の販売金額が見込みより1割以上減少するような事故が起きた際は、速やかにNOSA-1へご連絡ください。連絡が遅延した場合は、保険金等の支払い対象にならない場合があります。
- ・甚大な気象災害が発生した場合は、市町村長が交付する被災証明または、被害状況がわかる写真の撮影をよろしくお願いします。

加入者の皆さまにお願い



▲温泉だけでなくtsukaruの周辺には地元の工芸品やマッサージ店もあります。ぜひ訪れてみてください。

2



▲「メニューは週替わりです。八雲のお土産も店内で販売しています」と森脇さん(右)と長友さん(左)

1



▲店内は落ち着いた雰囲気です



▲おすすめのシフォンケーキ。味はその日のお楽しみ！

雲南市 泊まれるレストラン
tsukaru
雲南市木次町湯村1318-1
☎070-8334615426
定休日:火曜日(祝祭日は営業)不定休
ランチ:11時30分~15時
宿泊・無休(要予約)



土地の良さを味わうことが できるレストラン

「温泉や湯村の自然に浸かってほしい」をコンセプトに足立竜太さん(37)夫妻が経営するのは「泊まれるレストラン tsukaru」です。

宿は古民家を丁寧リノベーションした贅沢な一棟貸。足立さんは飲食業の経験を活かし、地元旬の食材を使った料理を提供する他に、ランチの営業も行っていきます。

宿から歩いてすぐに入浴できる湯村温泉の泉質は弱アルカリ泉で肌に優しく、湯上り後は深流を気軽に散策することができます。



▲地元食材を使用した日替わりランチ

「誰にも気兼ねすることなく、自分たちだけの時間を過ごせる贅沢な空間をお楽しみください」と笑顔で話す足立さん。「今後は地域の食文化を紹介できる料理も提供していきたいですね」と話します。

ジビエとそばをどうぞ 松江市八雲町 安分亭

住所/松江市八雲町熊野793-1
熊野大社駐車場隣
営業時間/金曜・土曜・日曜日 11時~15時
☎0852-5412789(営業時間のみ)



◀メニューは3種類



▲猪のごはん、この日は猪カレー

松江市八雲町にある熊野大社駐車場へ入るとすぐに「安分亭」があります。以前あった「知足亭」の思いを引き継ぎ地元野菜とジビエを味わえるお店として2022年5月にオープン、店名は「知足安分」の言葉からつけられました。

食材の猪肉は、肉にうまみの増す猟期の冬のほか、田畑を荒らす農繁期の夏などに捕獲されたもの。肉として活用されにくい夏場の肉も「猪の命を無駄にしない」との思いから、ジビエとして活用しています。また提供される肉は、同町の八雲猪肉生産組合

で迅速に処理された物のみを使い、そのほか米や野菜、手作りの味噌などをすべてに地元産を使っています。

安分亭を営む合同会社式百円の代表社員森脇香奈江さんは、「仕入れた時期で猪肉の肉質に合うメニューを考えています。猪肉は豚肉と比べて鉄分などミネラルも多くヘルシーなので、ぜひお越しください」と話します。また、地元野菜のメニューや月二回限定で提供される手打ちそばも味わえます。

熊野大社を参拝されるときには、訪れてみてはいかがでしょうか。



4

▲増頭をめざしたいと話す石川さん



3

▲「地元の新鮮な野菜や果物を中心によっています」梶見聡さんと渉さん

地域を担う農業を目指して

津和野町 石川 亘さん (47)



▲餌やりをする石川さん



▲丸ごとサラダに入れるとドレッシングにもなります

規格外野菜に新たな価値

江津市 やまあいピクルス

江津市浅利町209-13
営業時間 / 10時～17時
定休日 / 土曜、日曜、祝日
☎0855-155-1830

「研修などの経験はありませんが、幼い頃に自宅で牛を飼っていたことがあり、以前から農業に興味がありました」と話すのは、津和野町で今年1月から繁殖和牛の飼育を始めた石川亘さん(47)。山口県内の農機具販売店に勤めながら、現在は2頭の繁殖牛を飼育しています。就農のきっかけは、山口市に住む知人が飼っていた牛を手放すことになり、飼育を勧められ譲り受けたことでした。さらに2年前に親戚が廃業し、使われなくなっていた牛舎を活用できることも後押しとなりました。

産直市に出せない規格外の野菜や山間部の流通の不便という課題を解決したいと江津市の野菜を活用する「やまあいピクルス」(代表、梶見聡さん(58))。同店では鮮度とおいしさは変わらないこれらを活用したいと2021年に、ピクルスの販売を始めました。自家産や地元農家のイチゴやゴボウなどの野菜を使い、漬け液の配合から全て手作りしています。コンジンのピクルスにはレモンを添え、目を引くように瓶

詰めをしています」と梶見さんの息子が現場責任者の渉さん(28)は話します。しかし、ピクルスは漬物に比べ知名度が低く、販路の確保が大きな課題となっています。現在、地元の道の駅サンピコごうつをはじめ県内の産直市4店舗で販売しています。「今後は販路を広げ県内すべての産直市で販売し、江津市を盛り上げていきたいです」と梶見さんは話します。



▲ピクルス液も素材に合うようにと配合している



▲地元農家の皆さんに助けられていますと話す石川さん



ガンバレ!

しまねの 農業人

Vol.33



隠岐郡海士町の榎まきはたは、乳牛の放牧飼育から搾乳・販売までを自社で行っていて、放牧場の牧草を自給できるように生産性向上に取り組んでいます。

掛谷さんは「放牧酪農向きの血統改良というのは進んでおらず、飼育が難しい面もあります。島内に酪農家がいなく、まだまだ試行錯誤の段階ですが、牧草を輸入飼料に頼ることなく島内で賄えるようになるのが目標です」と話します。

掛谷さんは23年7月にジャージー牛5頭を導入、4畝の耕作放棄地を

借り受け放牧を始めました。

4月から10月にかけては放牧地を40〜50に区切り、草丈が半分になる1〜2日ほどで牧区を変えるローテーション放牧を試行しています。

裸地とならないことで表土の流出を防げること、土壌に有機物が蓄積されることで放牧地内の牧草の生産性が向上するなど環境再生型農業に繋がると掛谷さんは期待しています。

「まきはた牛乳」として24年12月から販売を始め、現在4頭の牛から搾った生乳を牛乳だけでなくヨーグ

離島で放牧酪農に挑戦！

海士町

株式会社 まきはた

代表 掛谷 祐一 さん (46)



1 掛谷さんと通年放牧でのびのびと過ごす牛
2 搾乳中の掛谷さん
3 「ノンホモジナイズ低温殺菌仕上げで、生乳に近い味わいです」

ルトやチーズ、バターに加工し販売しています。
購入は1本単位から可能ですが、季節による味の変化を感じてもらえることや、牧場にとって継続的な応援が心強い支えとなることから牛乳の定期購入をしていたただけの会員を募集しています。掛谷さんは「日々牛と向き合い大切に育てているので、ぜひ飲んでもらいたいです」と話します。

お問い合わせ

株式会社 まきはた
海士町海士3557

「まきはた牛乳」HP
商品情報や購入はこちらへ
<https://ama.makihata.org>





作：柏屋コッコ

消費生活に関するご相談は
消費者ホットライン

局番なしの

188

泣き寝入りはいや

島根県消費者センターです！

よりよい消費生活のために、様々な情報を発信しています。

みんなで消費者トラブルを防ごう！ 「消費者問題出前講座」を利用してみませんか？

「ネット通販トラブルの話をよく聞く」「高齢者の消費者被害が心配」など、消費について気になることはありませんか？
島根県消費者センターでは、消費者トラブルや消費生活に関する情報について出前講座を行っています。

出前講座の主なテーマ

★ 消費者トラブル事例と対策について

「契約」を意識すること、事例や悪質商法の手口を知って警戒することが、トラブル予防に有効です。

★ 自立した消費者になろう～18歳から大人～

高校在学中の18歳で「成年」となる若者たち。周りの大人は、消費者の先輩として、子どもたちが消費者として自立できるよう見守りましょう。

2次元コードを読み込むと「消費者問題出前講座」の紹介ページをご覧ください。

※申込書のダウンロードができます。



出前講座のご利用方法

◆ ご利用は団体・グループで

島根県内在住、おおむね10名以上

◆ 講座時間

1～2時間程度

平日の9:00～17:00 ※土日祝は要相談

◆ お申込み

申込書または出前講座のページのフォームからお申込みください。

最寄りの消費生活センター等につながります。相談は無料ですが、通話料金がかかります。

◆来所相談をご希望の場合、まずはお電話ください。

ご相談は電話・メールにて

島根県消費者センター

検索

無料で
講師を
派遣します

島根県消費者センター
マスコットキャラクター
だまされないゾウくん

講座内容の
要望をお聞かせ
ください

インターネットやスマホの
トラブルが心配です

高齢者の消費者被害を
防ぐにはどうしたらいい？

最近話題のSNSを介した
トラブルは防げるの？

講師派遣以外の費用負担、開催準備(会場手配、準備・後片付け)などは主催者側でお願いします。
※講師料は交通費を含めて無料です。

開催の1カ月前までに
お申し込みください。

暮らしの中の生きものたち



夏になり自然界は生命力にあふれています。暮らしの中でもいろいろな虫を見かけますね。今回は身近な昆虫を比較してみました。カブトムシとクワガタはどちらも人気の昆虫ですが、カブトムシの寿命は1年程度なのに対し、

クワガタには越冬し3年も生きる種類もあります。また、蝶と蛾は羽をはばたかせて飛ぶという点で似ています。蛾の多くは夜行性ですが、蝶は主に昼に活動します。「おかあさん!カブトムシのメスがいった!」と小さな手の中のゴキブリを見せてくれた我が子も中学生になりました。





大田市
さかた てつろう
坂田 哲朗さん (74)
総代・水稲損害評価員



農業が元気の源

野菜作りが毎日の楽しみです。65歳で退職し、農作業に専念するようになりました。もうすぐ10年になります。

野菜作りを始めた頃は、周りに野菜作りの先輩が何人もいて色々とお教わりしました。そういう方との会話も楽しみでしたね。

新鮮な野菜を皆さんに食べてもらいたいので、地元の無人市に出荷しています。

次は何を育てるかを考えることも楽しみですね。日々変わる野菜の様子を見に行くことが生きがいになっています。

楽しく農業を！

祖父母の高齢化に伴い、昨年からは農業を引き継ぎ就農しました。現在はキャベツやホウレンソウなどの野菜を中心に、シタケやナメコといったキノコ類の栽培にも取り組んでいます。

農業をしていると作物を植えるとき、芽が出たとき、収穫のとき、そして日々成長していく様子を見るたびに大きな喜びを感じます。今年の7月頃にはナスとキュウリの収穫を予定しており、今からとても楽しみにしています。

現在、農業を新たに始める人は少ないかもしれませんが、子どもの頃から土に触れる機会や農業体験を通じて、農業に関心を持ってくれる人が増えたら嬉しいです。



雲南市
ごうら りゆうと
郷原 龍人さん (21)



▲青野山から望む眺望。眼下を電車が走るため撮り鉄の方の撮影スポットにもなっています。



▲二つの登山口。出発地点は別ですが頂上で合流します。

しまね 散歩
島根



鹿足郡津和野町

「青野山」

津和野町にそびえる青野山は標高907.7mの溶岩ドームで同町のシンボルとなっています。国の名勝に指定され、その周辺地は青野山県立自然公園となっており、モリアオガエルなど希少な生物等の生息地となっています。中腹には登山道の入り口が2つあり、山頂に向けて約1時間のルートで途中には同町を見下ろす眺望などを楽しむことができます。これからの登山シーズンは県内外から登山客が訪れるスポットにもなっており、西の小京都と呼ばれる津和野町の観光に合わせた歩いてみてはいかがでしょうか。

地元では妹山とも呼ばれる青野山。麓では名産の里も栽培がおこなわれています。



掛金は口座振替で

コンプライアンス（法令順守）の徹底を図るため、共済掛金等を口座振替で納入していただくようお願いしています。手続きには、所定の口座振替依頼書の提出をお願いします。

変更や事故の報告はお早めに

ハウスの被覆期間の変更や事故、建物の物件および

農機具の機種変更や事故があった場合は、お近くのNOSAIまでお早めにご連絡ください。

家畜の異動報告について

家畜の導入・譲渡や子牛が生まれたときは、異動の報告をお願いします。（家畜を預ける際にも同様）

連絡がない場合、共済金の一部または全額が免責される場合があります。

宮農や暮らしに役立つ情報が満載 農業共済新聞を購読しませんか。見本紙無料キャンペーン

農業共済新聞は農業の専門紙として農業情勢、最新技術や日常に役立つネタなど満載です。

- ◎発行日 / 毎週水曜日（月4回）
- ◎購読料 / 年極 5,520円
- ◎申込み / 購読を希望される方は、NOSAIまでご連絡ください。



これからは 医療を受けるなら マイナ保険証。



マイナンバーカードで受診するメリット

- データに基づく適切な医療が受けられます！
 - 窓口での限度額以上の支払いが不要になります！
 - 確定申告における医療費控除手続きが容易になります！
 - 就職、転職後の保険証の切替・更新が不要になります！
- ※新しい保険者への加入手続きは必要です。

保険証は、マイナ保険証へ。



マイナ保険証についての特設サイトはこちら

全国健康保険協会 島根支部
協会けんぽ

マイナ保険証をお持ちでなくても、資格確認書でこれまで通り医療にかかれます。

応募方法

宛先面	693-0004	通信面	答え
	出雲市渡橋町748-1 NOSAI島根 「NOSAIクイズ」係		郵便番号
			住所
			氏名 年齢
			NOSAIや広報紙への意見や感想

ハガキに答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、NOSAIや広報紙への意見や感想などを書いてご応募ください。（下記のFax、Eメールでも可）。

正解者の中から、抽選で20名の方に2,000円分の図書カードを進呈いたします。

応募締切：令和7年8月31日（当日消印有効）

Fax (0853) 21-1619
Eメール shimane@nosai-shimane.jp



みなさんの声

- *「農業の進化」 そうだそうだと見ました。田植えは手でやっていたのでなつかしく思い出しました。（出雲市 女性）
- *「農業の進化」 昔のことを思い出しました。皆でドロソコで田植えをしたこと等なつかしく…しんどかったけどいい思い出です。（邑智郡 女性）
- *昔（昭和30～40年代）の稲作作業は、私の小さい頃の思い出そのもので、とても懐かしいです。稲架（はさ）は、私の住む地域では「はで」と呼んでいます。（松江市 男性）
- *時短レシピ、毎回楽しみに夕食のヒントにしています。（大田市 女性）
- *キャベツのおかか和えとても美味しかったです。安くなったら、毎日でも食べたいです。（益田市 女性）

NOSAI QUIZ

今月の Q 青野山県立自然公園に生息している 稀少なカエルとは？

クイズ 答え. ○○○○ガエル

【3月号の答え】…「ハッピーシェル」でした。たくさんのご応募ありがとうございました。当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。



太陽と大地の恵みを受け、旬に収穫された野菜には特に豊富な栄養素が含まれていると言われています。

夏が旬の野菜は水分を多く含むものが多く、汗を多くかく季節には体を冷やしてくれ、夏バテを防いでくれます。



夏野菜のカレー風味 ドレッシング和え

材料(2人分)

- ゴーヤ(3mm幅の半月切り、熱湯で1分湯通しする)・・・1本(300g)
 - ピーマン(縦半分に切り乱切り)・・・3個(120g)
 - トマト(一口大に切る)・・・1個(150g)
 - 合いびき肉・・・100g
 - サラダ油・・・大さじ1
 - 酢・・・大さじ2
 - 中濃ソース・・・大さじ1
 - A サラダ油・・・大さじ1
 - カレー粉・・・小さじ2
 - 塩・こしょう・・・各少々
- ⇒ドレッシングの材料 A を大き目のボウルに混ぜ合わせておく

作り方

- ①フライパンに油を半分入れ中火で熱し、ひき肉をほくしながら炒める。火が通ったらドレッシングのボウルに入れる。
- ②フライパンに残りの油を足し、ゴーヤを中火で3分炒め、ピーマンを加えて2分炒める。火が通ったらトマトを加えさっと炒め、①のボウルに入れて全体を混ぜ合わせる。

point! ◎暑い夏はカレー風味が食欲をそそります!



なすナムル

うれしい
もう一品!

作り方

- ①なすを水に5分さらして水気を切る。
- ②フライパンにごま油を中火で熱し、なすを入れて炒める。しんなりしたらAを加えて全体にからめ、火を止めて米酢を加えざっと混ぜる。

Point! ◎酢を入れると味が締まり色よく仕上がります。

材料(2人分)

- なす・・・3~4本(400g)
(縦半分に切り、5mm幅の斜め切り)
- ごま油・・・大さじ1
- A うす口しょう油・・・大さじ2
- 白すりごま・・・大さじ2
- おろしにんにく・・・少々
- 米酢・・・小さじ1



監修

島根県食生活改善推進協議会
会長 宮本美保子さん

健康づくりのアドバイザーとして、バランス食の普及や企業を訪問しての食育教室を通じて食から人を元気にする活動を行う。また、郷土料理スペシャリストの資格を持ち食文化の継承と地産地消にも取り組んでいる。

本所/各支所

本所/出雲支所

〒693-0004 出雲市渡橋町748番地1
TEL(0853)22-1478
FAX(0853)21-1619

石見支所

〒694-0064 大田市大甲町大甲1652番地5
TEL(0854)82-0656
FAX(0854)82-0898

東部支所

〒699-0109 松江市東出雲町錦浜474番地3
TEL(0852)52-6727
FAX(0852)52-5380

石西支所

〒698-0003 益田市乙吉町イ598番地1
TEL(0856)23-1950
FAX(0856)23-1927

各事務所

雲南事務所

〒690-2404 雲南市三刀屋町
三刀屋110番地1
TEL(0854)45-3635
FAX(0854)45-3673

浜田事務所

〒697-0006 浜田市下府町350番地7
TEL(0855)22-1622
FAX(0855)22-3857

邑智事務所

〒696-0101 邑智郡邑南町
井原1286番地5
TEL(0855)95-1034
FAX(0855)95-1035

隠岐事務所

〒685-0104 隠岐郡隠岐の島町都万2016番地
TEL(08512)6-9152
FAX(08512)6-3330

仁多郡事務所

〒699-1822 仁多郡奥出雲町
下横田277番地1
TEL(0854)52-2470
FAX(0854)52-2428

【お問い合わせ・ご相談は最寄りの各支所・事務所までお気軽にご連絡ください。】

